

2019年4月24日
九州電力株式会社

5月催行 宮崎県のダムや水力発電所の“内部”の見学ツアー参加者を募集します — 宮崎・東京発着、1泊2日、先着45名のツアーをご案内 —

九州電力株式会社は、電力インフラ（ダムや発電所、送配電設備など）を観光資源としたインフラツーリズムを推進しています。（2019年3月20日お知らせ済み）

その一環として、5月22日から1泊2日で行うツアーの参加者を募集します。

本ツアーでは、通常は公開していない、地上130mのダムに設置した巡視点検路「キャットウォーク」における点検作業体験や、地下400mに位置する九州最大の水力発電所構内への立ち入りなど、一般のツアーでは体験できない魅力に加え、宮崎の美しい自然や地元グルメも堪能できる内容となっています。

九州電力株式会社は、今後ともダムや発電所、送配電設備を観光資源として活用するインフラツーリズムに取り組むことで、多くの観光客にお越しいただき、交流人口拡大を通じた宮崎県の活性化及びPRを積極的に行ってまいります。

【ツアー概要】

ツアーナンバー：宮崎県一つ瀬・小丸川水系を巡る
電力インフラツアー

見学場所：九州電力 一つ瀬ダム、小丸川発電所、
送配電設備 ほか

旅行代金：大人1名（1室2名以上の場合）
宮崎発：43,000円、東京発：77,000円

出発日：5月22日（水） 1泊2日

発着地：宮崎・東京

募集人数：先着45名様（ただし、18歳以上に限る）

お申込み先：宮交観光ホームページ (<http://www.miyakoh-kanko.com/>)

または、宮交観光宮交シティ支店 [電話：0985-53-4352(9:30～18:30、定休日なし)]

宮交観光ツアーデスク [電話：0985-32-2323(平日9:30～17:30)]



【ツアーの特色】

通常一般のお客さまが見学することのできない、ダムや発電所内を九州電力社員がご案内

- ・ ダムの巡視点検作業を体感いただく「キャットウォーク」の歩行体験（一つ瀬ダム）
- ・ 地下400mにある発電所構内への立入（小丸川発電所）
- ・ ダム巡視点検通路（キャットウォーク）等で、ドローンによる記念撮影※（見学したダムのダムカードとともに撮影した写真をプレゼント） ※ 気象状況により、実施できない場合があります。

【一つ瀬（ひとつせ）ダム】

一つ瀬ダムは、昭和38年に建設された高さ130m、長さ416mの美しくカーブを描く九州最大のアーチ式ダムです。保守点検のために設置している「キャットウォーク」にもご案内します。

(一つ瀬ダム全景)



(キャットウォーク歩行体験)



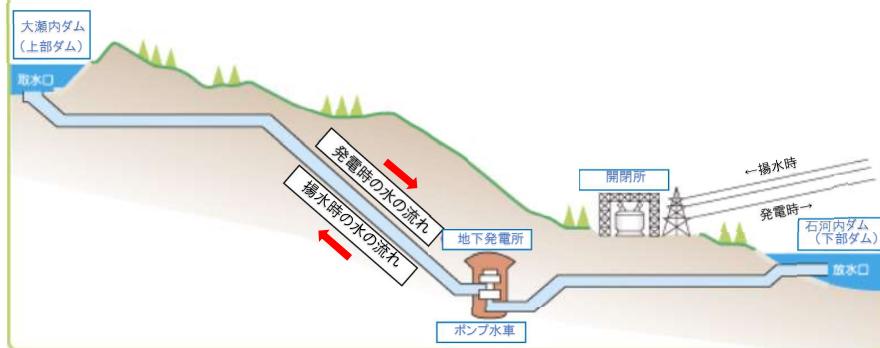
【小丸川（おまるがわ）発電所】

小丸川発電所は、平成19年7月に初号機、平成23年7月に全号機120万kWの営業運転を開始した、九州最大の揚水式水力発電所です。

揚水発電所の特徴は、“発電に使った水をくみあげて（揚水して）再び発電に使う”ことです。電気は貯めることができないため、電気の使用量が少ない時に下部ダムの水を上部ダムへくみあげて水の形で貯め、使用量の多い時に上部ダムの水を利用して発電しています。

最近では、太陽光で発電した電気を利用して昼間に揚水を行い、夜に発電するなど、太陽光発電などの再生可能エネルギーの最大限の利用に寄与しています。

揚水発電所の仕組み



(発電機上部写真)



【石河内（いしかわうち）ダム】

石河内ダムは、小丸川発電所の下部ダムとして平成19年に建設された長さ185m、高さ48mのコンクリート重力式ダムです。保守点検のために設置している「監査廊」を通り、ダム堤体内部をご案内します。

(石河内ダム全景)



【正春（まさはる）酒造】

一つ瀬ダムの地元・西都市で明治初期に創業。吟味された素材・昔ながらの製法にこだわり、長く地元で愛されている焼酎蔵。ツアーでは、工場見学と試飲をお楽しみいただけます。

【1日目ご昼食/和音（わおん）】

小丸川発電所と石河内ダムの地元、木城町にある食事処。今回のツアーのために地元の食材を使った特別メニューをご用意しています。

【1日目ご夕食/みなと屋】

素材にこだわり、質の高い魚やお肉が食べられるお店として地元・西都市で人気のお店。

【ご夕食後のお楽しみ】

ご夕食後、ご希望の方へ2コースをご用意しております。

① 「この時期だけ！古墳の森に現れる陸生の螢『ヒメボタル』鑑賞」

5月～6月に現れる日本固有種の陸生のホタルで、この時期、古墳群で知られる西都原では幻想的な無数の光を放つ、ホタルの鑑賞をお楽しみいただけます。

※見学・鑑賞については事前に注意事項などの説明を行います。

※雨天・強風時にはご覧いただけない場合がございます。

(ヒメボタルイメージ)



② 「この春オープン！新名所 妻湯温泉入浴」

西都市にこの春オープンした温泉施設「妻湯温泉」。天然温泉・源泉掛け流しで、日本庭園の風景を楽しめる大浴場・露天風呂・半露天風呂で心ゆくまで温泉を堪能することができます。

※入浴には別途入浴料が必要です。

(妻湯温泉イメージ)



【2日目ご昼食/うなぎの入船（いりふね）】

宮崎県は、鹿児島県、愛知県に次ぐ鰻養殖生産量第3位の養鰻県です。西都市には年間25万人が訪れる県内でも屈指の人気店「うなぎの入船」があります。明治27年創業、地元宮崎産を中心に国産鰻にこだわり、備長炭焼きの独特な香ばしさをご賞味ください！

※うなぎ以外のメニューもございます。ご希望の方はお申込み時にお申出ください。

(うな丼イメージ)



【青島（あおしま）】

宮崎県を代表する観光地で今も昔も人気の観光スポットです。周囲1.5kmほどの小さな島ですが、島内には縁結びと海幸・山幸の神話で有名な「青島神社」がビロウジュをはじめ、亜熱帯性植物に囲まれて鎮座しています。近年は新しいスポットとして、宮交ボタニックガーデン（青島亜熱帯植物園）や青島ビーチパークなどが整備され、観光地としてさらに注目されています。

（宮交ボタニックガーデン）



（青島・鬼の洗濯岩）



（青島神社）

